

指定管理施設の管理運営状況のまとめ(令和5年度分)

施設名 宍道農村環境改善センター
 指定管理者 株式会社きまち湯治村
 担当課 農政課
 指定期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日

1. 総合評価

B	【優れていると評価した点】 指定管理者によるPR活動等が功を奏したこともあり、前年度と比較して利用者数が増加していることは評価できる。 【課題、改善点等】 施設については老朽化が一層進んでおり、要補修箇所が多数存在する。順次計画的な改修が必要である。
---	---

2. 施設利用の増減について

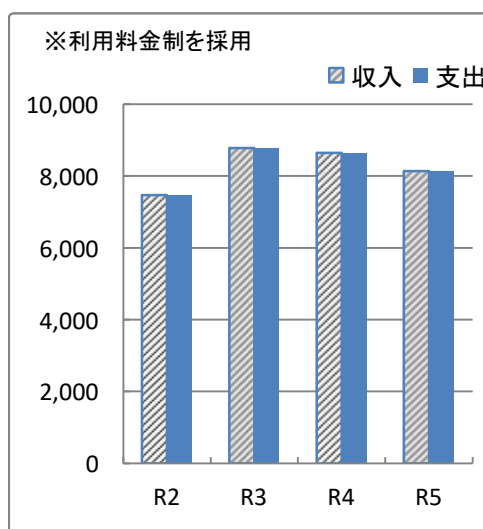
コロナ規制解除により利用者は増加したが、利用収入はほぼ前年度並みだった。
 施設利用者は6,770人(ロビー利用者を除く)で、前年度(6,045人)比12.0%増加した。
 利用料収入は796,490円で、前年度(788,770円)比1.0%の増加となった。

(1) 収支状況の推移 (自主事業を除く) (千円)

項目\年度		R2	R3	R4	R5
施設の収支	収入	7,470	8,773	8,642	8,133
	うち指定管理料	6,827	8,110	7,839	7,283
	うち利用料	455	647	789	796
	支出	7,470	8,773	8,642	8,133
	差引	0	0	0	0

上記以外の市の収入、支出

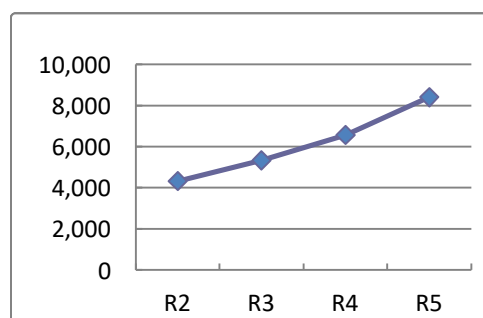
市の収支	収入(使用料)	0	0	0	0
	支出	616	60	60	973
	うち市の修繕費	616	0	0	913



(2) 利用者の推移

(人)

R2	R3	R4	R5
4,313	5,330	6,566	8,404



(3) 利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、施設管理やサービスについて	主な意見
0	—	—

3. 自主事業

評価	行っていない。
実施状況	行っていない。

4. 評価項目及びその評価

評価項目	市評価
利用者の意見を取り入れ管理運営を改善していたか	B
利用促進のための計画が練られていたか →利用者数の増減により評価	A
利用促進のための計画が練られていたか →自主事業の実施状況	C
広報活動	B
当初提出した収支計画に基づき、効率的な管理運営が図られたか	A
業務委託した場合、その委託の範囲は適切か	A
事業計画を実行するために適当な組織・人員配置が練られていたか	A
管理責任者は適切な人選がなされていたか、計画実行のための有資格者(経験者)が確保されていたか	A
利用者の安全対策(平常時・緊急時)についての研修等が十分に確保されていたか	B
個人情報の保護についての研修等が十分に確保されていたか	B
災害等に備えた計画(被害の拡大防止措置など)が検討され、利用者の安全が十分検討されていたか	B
緊急時の対応策が十分考えられており、緊急時の責任者や連絡体制が明確にされていたか	A
清掃業務	B
機械設備等の保守点検	B
草刈・植栽管理、外構等施設周辺の管理	B
松江市への報告	A
労働安全衛生	A
施設の巡視	A
職員のマナー(服装・電話・窓口)	B
備品の管理	B